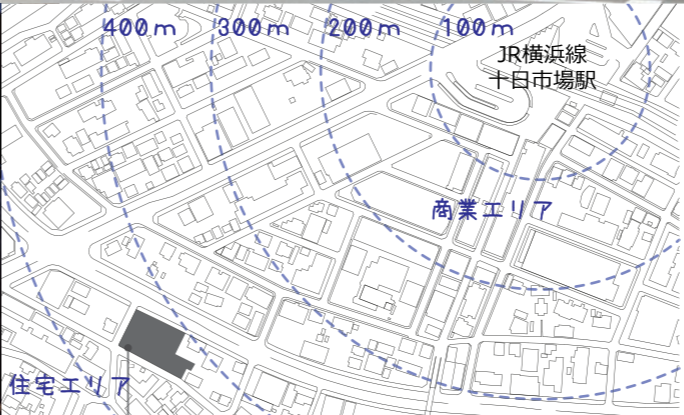
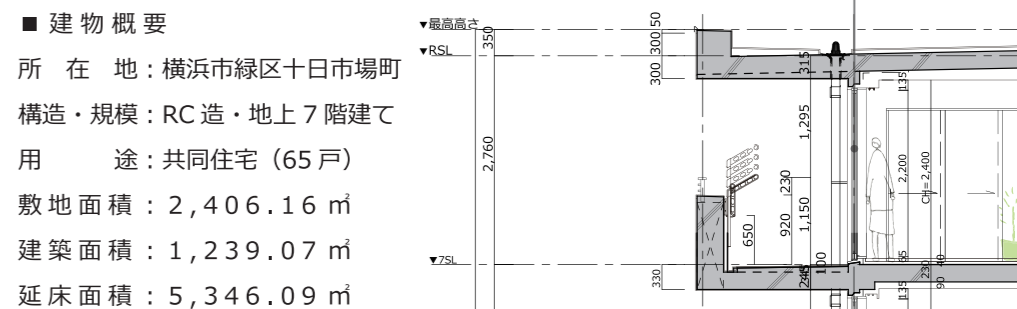


十日市場の高台にある集合住宅



柱を強調して高台からの上空への縦ラインを強調した

逆梁アウトフレームにすることでハイサッシとし解放感をだせた

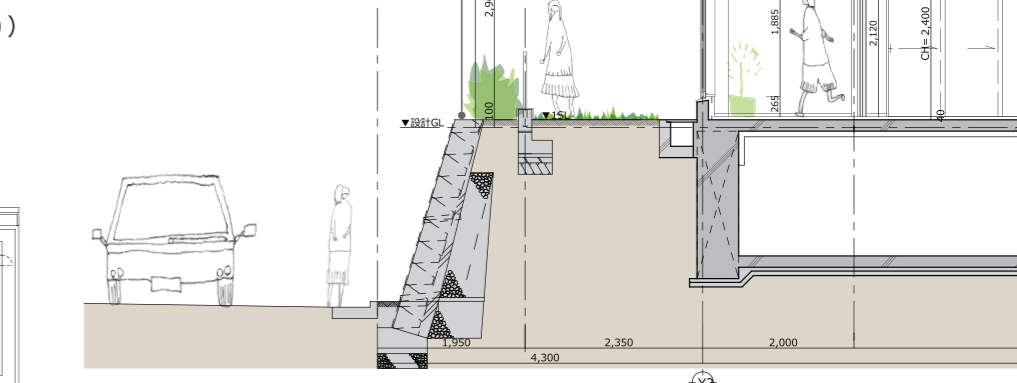


■ 建物概要
所在地：横浜市緑区十日市場町
構造・規模：RC造・地上7階建て
用途：共同住宅（65戸）
敷地面積：2,406.16㎡
建築面積：1,239.07㎡
延床面積：5,346.09㎡

駅から徒歩8分：駅周辺は商業エリアで南側は市民の森など豊かなみどりがあるエリア

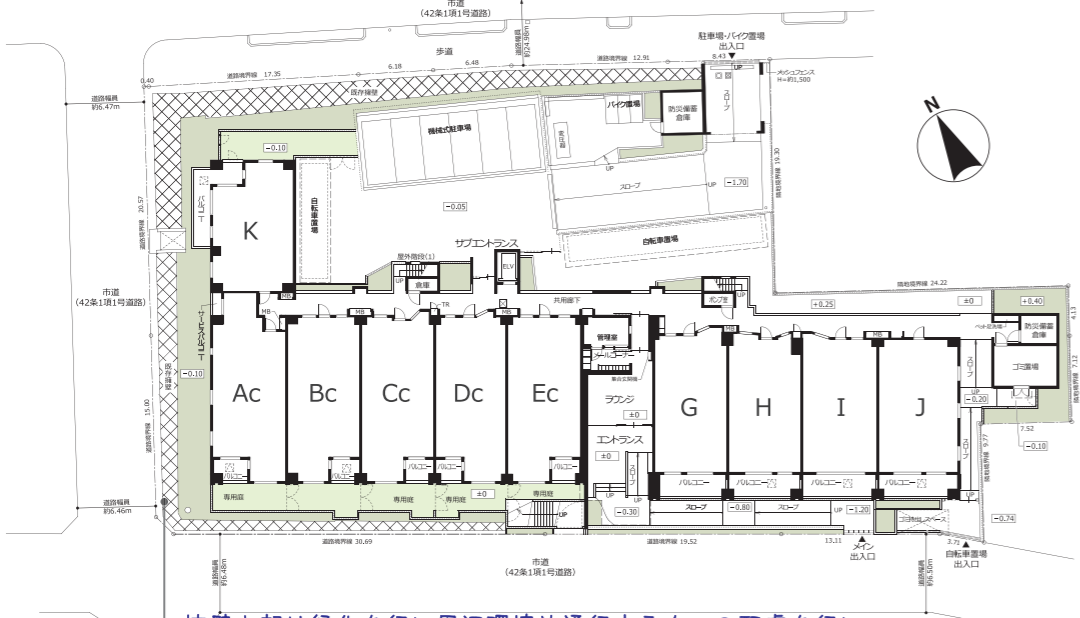
2階レベルからも南側は住宅街のため住戸によっては眺望を望める

既存擁壁を活かすことで1階住戸からプライバシーの高い専用庭を確保できた

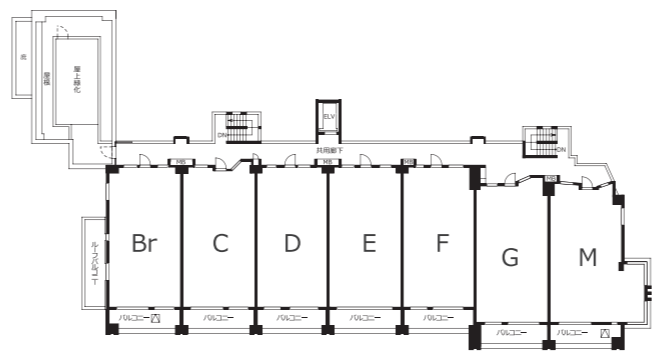


■ 断面図 (scale: 1/100)

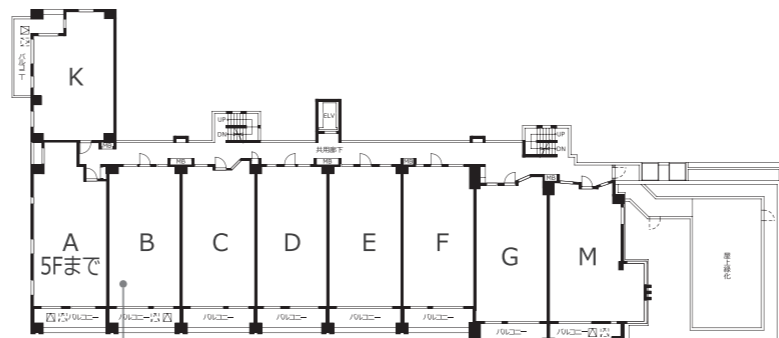
■ コンセプト
駅周辺は商業が盛んで都市的要素のあるエリアだが、北側大通りの山下長津田線から南は住宅街や自然豊かなエリアに一変する。計画地には30年以上前に築造された擁壁があり、その高台の上に長さ60m以上の新築建物は置かれる。長大な長さを分節して上部に視線が行くようなデザインと、高台と建物の際には自然を意識した植栽を設けることでこの土地になじむように考えた。大通りからの外観も単調にならないように現れる要素をまとめ一体感をつくるように目指した。



擁壁上部は緑化を行い周辺環境や通行する人への配慮を行い、下から見上げれば樹木が見えるようにした
■ 敷地配置・1-3階平面図 (scale: 1/1200)



■ 7階平面図 (scale: 1/1200)



南向き住戸比率約90%
■ 4-6階平面図 (scale: 1/1200)

アプローチのアイストップに季節感のあるシンボルツリー

エントランスには温かみのある木壁

逆梁アウトフレームによるハイサッシによる解放感

